



高輪台

6月号



港区立高輪台小学校

〒108-0074 東京都港区高輪2-8-24

<http://takanawadai-es.minato-tky.ed.jp/>

TEL: 03(5447)0616

FAX: 03(5447)5335

㊦くましく ㊧かしく ㊨かよく ㊩くわくする ㊪れにとっても ㊫ごこちのよい 小学校

「こころのふれあい」を大切に

校長

青葉が日に日に鮮やかさを増し、吹く風もさわやかに感じられる季節となりました。校内を歩いていると、「おはようございます。」「こんにちは。」と自分から挨拶ができる高輪台小の子どもたちです。各教室の授業の様子をのぞいてみると、どの学級の子どもたちも丁寧に学習を進めています。そのような子どもたちの姿を見ていると、よいスタートを切ることができたのではないかと感じます。

さて、6月は、東京都教育委員会が定めた「ふれあい月間」です。「ふれあい」という言葉は、人と人が心を通わせ合うことを指しています。本校では、異学年の交流活動の場として「縦割り班活動」の時間を設け、5月から1か月に1回のペースで実施しています。縦割り班活動とは、1年生から6年生までの異学年が一緒になった24の班に分かれ、異学年交流をする活動のことをいいます。上級生は、単なる下級生のお世話係というわけではなく、下級生と接することで、同じ学年の友達と接している時には決して感じることでできない自尊感情が高まります。また下級生にとっては、上級生が憧れの存在になり、「自分たちもあんなお兄さんお姉さんになりたい」という感情が生まれる機会になります。このようなことの積み重ねにより、学校全体が、いじめのない温かな場所になると考えています。

5月末の教職員の打合わせでは、高輪台小学校の子どもたちの更なる心の成長を願って、私から次の2つのことを意識して、子供への日々の指導に当たってくださいという話をしました。まずは、自分の名前を呼ばれたら、「はい」という気持ちのよい返事ができる子供の育成です。思春期に入った高学年は、なかなか自分を前面に出していくことが難しくなっていく子も多いのが現実です。しかしながら、自分の名前を呼ばれたら、自信をもって「はい」と返事ができる子どもになってほしいと願っています。2点目は、思いやりのあるコミュニケーションを育む機会の創出です。学級での何気ない子供同士の関わりの中でも、気持ちが温かくなるような言葉掛けができる子どもに育ててほしいということです。日々の挨拶はもちろん、「ありがとう」「いいね!」「大丈夫だよ」といったコミュニケーションが自然とできる学級を意識することで、気持ちの良い人間関係の醸成につなげていきたいと願っています。保護者や地域の皆様におかれましては、今後の子どもたちの更なる成長を見守っていただければと思います。

思いやりのコミュニケーション、そして、ふれあいの場の創出…人と人が心を通わせ合うことにより、いじめのない、心地よい集団ができるようになると思います。高輪台小学校の全児童が、そのような関係の集団になってくれることを期待しています。



お知らせとお願い

○自転車での来校及び近隣への駐輪の禁止について

6月は運動会、授業参観保護者会などでご来校される機会が増えることと思いますが、本校への厳しいご注意をいただいておりますので、近隣への駐輪は、絶対にお止めくださいますよう、重ねてお願いいたします。徒歩または公共交通機関でのご来校をお願いします。

○遊び場開放について

本年度も、委託事業者による本校の校庭開放事業「遊び場開放」を下記の日程で実施しています。

8月から9月は工事のため実施しません。

6月22日(土)の午後/7月13日(土)の午後

11月23日(土)の午後/12月7日(土)の午後

1月18日(土)の午後/2月8日(土)の午後

3月8日(土)の午後

工事が終了していた場合、10月20日(日)の午後も遊び場開放を実施する予定です。

6月の目標

健康で安全な生活を送ろう。

生活指導部

6月に入り、天候が不安定な日が多くなります。子どもたちが室内遊びをする機会が増えていくこの季節に、雨の日の過ごし方を子どもたちと一緒に考え、怪我なく安全に適切な行動をしていけるように指導していきます。

また、気温の上昇に伴い水分補給をする機会も増え、汗をかくことも多くなります。気温の変動に対応できるように調節可能な衣服を着用したり、タオルやハンカチなどをきちんと持ち、しっかり汗を拭いて体調管理ができたりするように子どもたちに声掛けをしていきます。ご家庭でも服装について、毎日ハンカチやタオルなど持つことについてなどお声掛けいただき、子どもたちが健康に過ごせるようご協力をお願いいたします。

あじさい学級

あじさい学級担任

あじさい学級が開級して4年目になりました。教室が高松中学校内にあるため高輪台小学校からは少し離れてしまっていますが、4階の教室からは高松の森が一望でき、樹齢を重ねた大木や様々な草花、学級園で育てている野菜からも四季折々の変化を楽しむことができます。このように自然に恵まれた環境の下、自立や集団活動、社会生活への参加に向けて、一人ひとりのもてる力や特性を伸ばし成長・発達していけるよう、学習に取り組んでいます。

港区の特別支援学級が一緒に行う活動として、5月に合同遠足、6月に合同移動教室、10月には合同運動会があり、区内の特別支援学級6校と交流及び共同学習を行っています。合同行事を重ねるたびに新しい友達が増え、一緒に遊んだり学んだりすることを通じて、交流が深まるようにサポートをしていきます。



校内研究

研究主任

本校は今年度も昨年度に引き続き、算数科の研究に取り組んでいます。

研究主題は昨年度に引き続き、「主体的に考え、学び合う児童の育成」とし、よりよい算数科の指導を目指して日々研究しています。算数科の学習では、授業前までに学習した内容を活用し、本時の課題を解決していきます。そこで「1時間の授業の流れ」を次の4つの学習過程に分けて、各学級での指導を統一してきました。

- ①「めあて」 問題文から、今日はどんな学習をするのかを考えていく。
- ②「考えよう」 見通しをもち、自分の考えをノートに書き表す。
- ③「学び合おう」 自分の考えを説明したり、友達の考えの良さに気付いたり、自分の考えと友達の考えを比較し、共通点や相違点を見付け出したりする。
- ④「振り返ろう」 学習のまとめを考えたり今日はどんな学習をしたのかを振り返ったりする。

児童一人一人の「もっと知りたい。もっとできるようになりたい。」という思いを大切に、互いに学び合う授業の進め方について授業研究を行ってまいります。各ご家庭でも時折、学校の授業についてお子さんとお話していただけると幸いです。

2年生遠足

2年生担任

5月27日(月)に2年生は遠足で、しながわ水族館へ行きました。水族館に入る前に、クラスで記念写真を撮りました。入館したら、班で水族館を見学しました。学級で事前に班長・副班長・時計係・地図係の役割と班のめあてを話し合っただけで決めました。決められた役割をしっかりと一生懸命頑張っていた児童がたくさんいました。どの子もいろいろな種類の魚や生き物を目の前に、興味津々で見っていました。

イルカショーでは、ジャンプや輪くぐりなどの技を見て、「おー!」「すごい!!」と大歓声を送っていました。お昼の時間になると雨が降ってきてしまい、お弁当は学校に戻ってから食べましたが、保護者の方が作ってくれたお弁当を美味しく食べていました。子どもたちは、「楽しかった。」「また行きたい。」「今度はイルカの名前をすべて覚える。」などと感想を話していました。楽しい思い出を作ることができて良かったです。



3年生遠足

3年生担任

5月20日(月)3年生は、葛西臨海公園へ行きました。葛西臨海水族館では、5・6人でグループを組んで行動しました。リーダーを中心に時間やマナーを守りながら行動する姿は立派でした。

大水槽のマグロに感動する子、深海に生息する魚に驚く子など楽しそうに過ごすことができました。そして待ちに待ったお弁当タイム。水族園に入る前は雨模様でしたが、水族園から出た時は雨がやみ、青空の下、グループで集まり、おしゃべりしながら嬉しそうに食べる様子が印象的でした。

以下、児童の感想の一部です。

○遠足では水族園でサメやいろいろな魚を見ることができて楽しかったです。お弁当がおいしかったし、食べ終わったらおにごっこをして遊べて楽しかったです。次は家族と行ってみたいです。

○私はイカとタコが大好きなので、イカを見ることができてうれしかったです。けれどタコはメンダコのはくせいだけだったので、今度行ったときはタコを見つけないです。

○僕は、葛西臨海水族園に行って深海のエリアで生きている化石がいるということを知って驚きました。外でウニやホンヤドカリをさわるエリアでいろいろさわられて楽しかったです。

○葛西臨海公園の水族園は広く、泳いでいる魚も楽しそうに見えました。私のお気に入り、東京の海です。ほかにも、いろいろな魚がいて面白かったです。



4年生遠足

4年生担任



5月13日(月)に、4年生は「八景島シーパラダイス」に行ってきました。あいにくの雨となり、予定していた「こどもの国」には行けませんでした。広い水族館の中にある様々な魚や動物をじっくりと見て楽しむことができました。子どもたちがまず大興奮したのは、スタジアムで見たイルカショーです。イルカの素早い動きや高いジャンプを見たり、可愛らしい鳴き声を聞いたりする度に、大きな歓声と拍手が沸きました。また、館内ではグループ行動をとり、時計係を決めて自分たちで時間を管理しながら見学しました。当日は他の団体もおおり、少し混み合っていました。友達と声を掛け合いながら、マナーをしっかりと守り、上級生らしく立派に行動することができました。今回の遠足をきっかけに、今後の学校生活でも集団としての力を高めていってほしいです。

